

大阪PCB廃棄物処理事業の操業状況について

1. 操業状況

(1) 搬入実績(平成18年10月3日～平成27年12月末)

平成18年10月から平成27年12月末までのPCB廃棄物搬入実績は、トランス類が2,398台、コンデンサ類が58,373台、廃PCB等が1,190本となっています。

近畿2府4県で登録されているPCB廃棄物のうち、トランス類では約75%、コンデンサ類では約84%、廃PCB等では約64%が搬入されました。

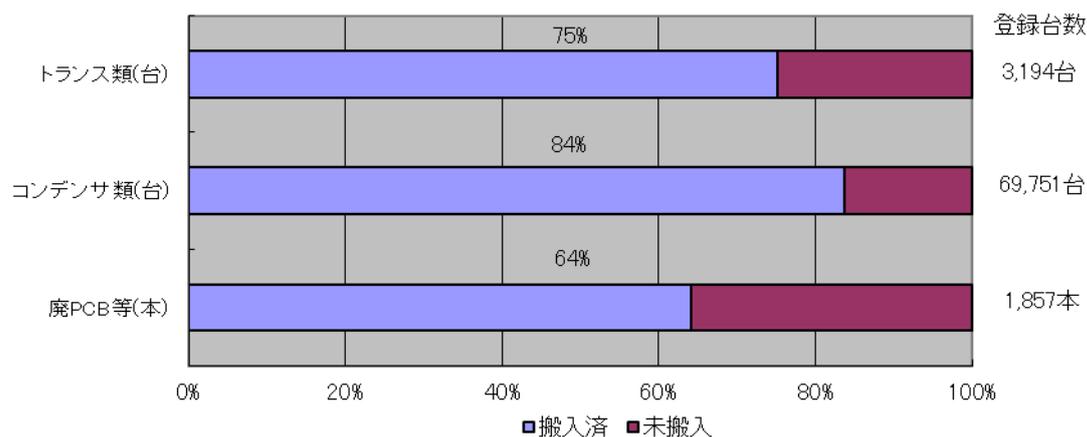
表-1 年度別の搬入実績

種類	年度	滋賀県	京都府	兵庫県	奈良県	和歌山県	大阪府	大阪市*4	合計
トランス類(台)	18	-	-	-	-	-	68	68	68
	19	-	-	-	-	-	332	332	332
	20	-	6	-	-	-	306	257	312
	21	2	8	74	-	6	290	116	380
	22	3	28	99	6	14	252	92	402
	23	1	22	79	48	8	101	77	259
	24	3	19	18	4	25	118	52	187
	25	3	20	28	31	1	186	81	269
	26	4	11	21	13	-	76	43	125
	27*2	-	3	23	4	8	26	16	64
合計	16	117	342	106	62	1,755	1,134	2,398	
登録数*3	16	316	660	111	93	1,998	1,297	3,194	
コンデンサ類(台)	18	-	-	-	-	-	2,096	2,096	2,096
	19	-	-	-	-	-	4,575	4,575	4,575
	20	52	87	245	9	-	5,015	2,649	5,408
	21	493	1,014	2,270	254	546	1,831	458	6,408
	22	598	525	2,462	156	563	2,228	566	6,532
	23	655	770	2,377	179	428	1,784	183	6,193
	24	588	1,271	2,546	269	513	2,527	293	7,714
	25	1,257	845	3,800	338	306	2,373	506	8,919
	26	457	736	2,834	355	145	1,709	322	6,236
	27*2	222	347	2,054	236	93	1,340	489	4,292
合計	4,322	5,595	18,588	1,796	2,594	25,478	12,137	58,373	
登録数*3	4,821	9,085	21,492	2,071	3,027	29,255	13,394	69,751	
廃PCB等(本)	18	-	-	-	-	-	20	20	20
	19	-	-	-	-	-	69	69	69
	20	-	5	-	-	-	88	82	93
	21	1	5	44	1	-	30	28	81
	22	5	-	21	-	-	57	3	83
	23	2	10	51	-	6	111	46	180
	24	62	10	30	-	3	193	144	298
	25	41	10	11	2	4	161	81	229
	26	4	13	56	-	-	13	4	86
	27*2	7	4	13	-	1	26	8	51
*1 合計	122	57	226	3	14	768	485	1,190	
登録数*3	143	122	479	5	26	1,082	538	1,857	

*1 ドラム缶等本数 *2、*3 平成27年12月末まで

*4 大阪府に含まれる内数

図-1 搬入実績



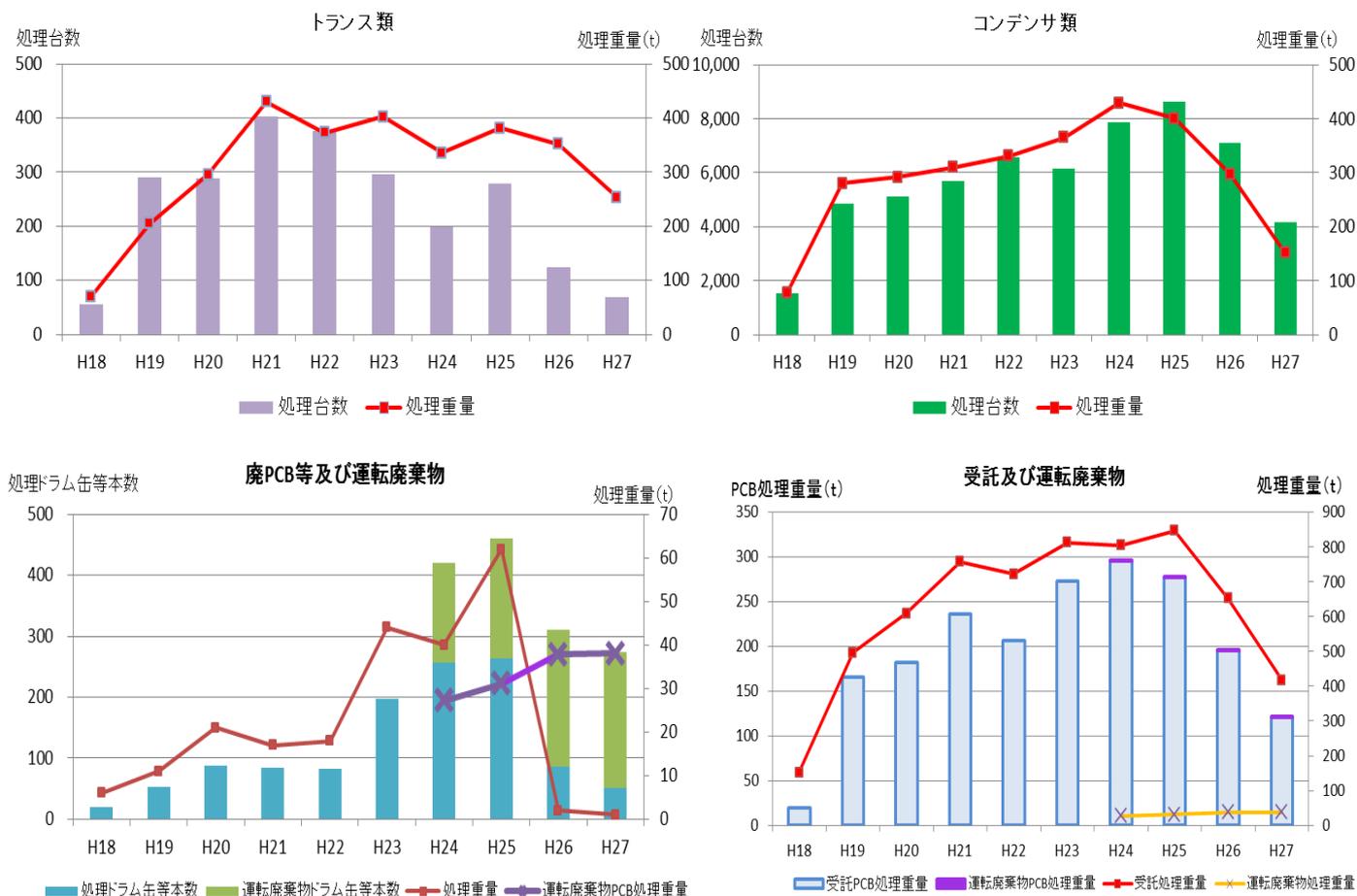
(2) 中間処理完了実績(D 票ベース)等(平成 18 年 10 月 3 日～平成 27 年 12 月末)

平成 18 年 10 月から平成 27 年 12 月末までの PCB 廃棄物処理実績 (累計) は、次のとおりです。(表-2)。これは近畿二府四県の PCB 廃棄物 (平成 27 年 3 月 31 日登録) のうち、トランス類では約 74 %、コンデンサ類では約 81 %、廃 PCB 等では約 63 %を処理しました。

表-2 年度別の中間処理完了等実績

種別		年度	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27 12月末	計
受託処理 (中間処理D票)	トランス類	処理数(台)	56	290	289	404	376	297	199	279	125	69	2,384
		処理重量(t)	70	205	296	430	373	403	336	382	352	264	3,111
	コンデンサ類	処理数(台)	1,513	4,862	5,136	5,692	6,557	6,152	7,873	8,636	7,091	4,165	57,677
		処理重量(t)	77	280	292	310	331	365	429	401	298	151	2,934
	廃PCB等	処理ドラム缶等(本)	20	53	87	85	83	197	256	264	86	51	1,182
		処理重量(t)	6	11	21	17	18	44	40	62	2	1	222
処理重量計(t)			153	496	609	757	722	812	805	845	652	417	6,268
運転 廃棄物	処理ドラム缶等(本)								164	196	224	223	807
	自所処理重量(t)								27.2	31.1	37.8	38.0	134.1
受託PCB処理量(t)			20	166	182	237	206	273	296	277	196	120	1,972
運転廃棄物のPCB処理量(t)									0.4	1.1	0.2	0.9	2.6

図-2 中間処理完了実績



(3) 払出実績(平成 18 年 10 月 3 日～平成 27 年 12 月末)

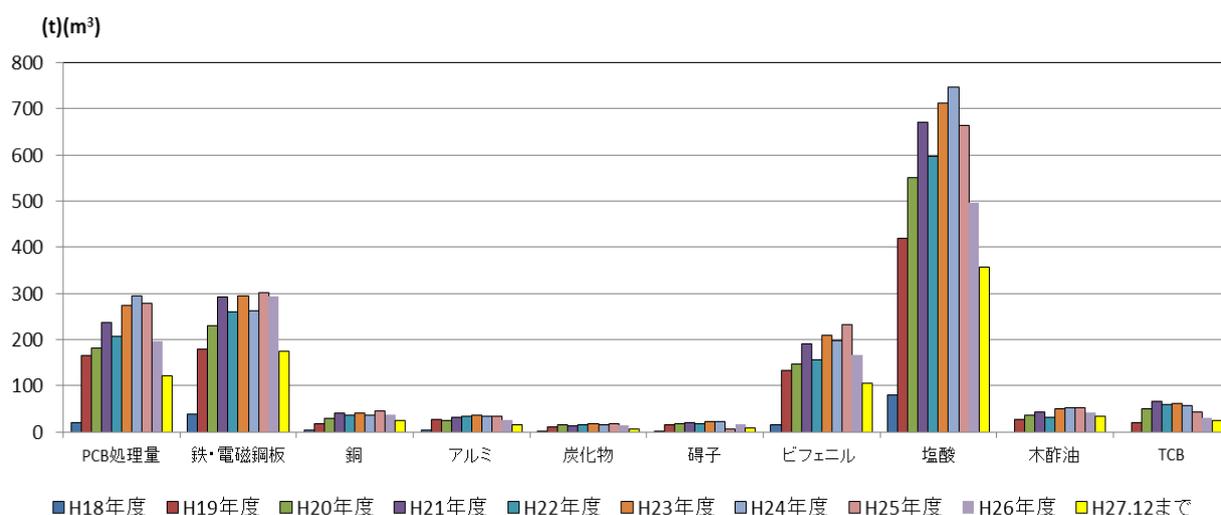
1) 有価物・廃棄物

表一三 年度別の払出実績

品目		年度									
		H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27 12月まで
有価物	鉄・電磁鋼板(t)	38.7	179.2	230.0	293.0	261.0	293.6	262.2	302.1	293.1	175.7
	銅(t)	3.8	16.6	29.9	40.3	36.9	41.6	36.2	44.5	38.2	24.5
	アルミ(t)	4.8	25.8	24.0	32.3	33.2	36.0	33.5	34.8	25.9	14.1
廃棄物	炭化物(t)	1.3	10.7	14.6	13.7	15.3	17.8	15.2	18.1	13.6	6.9
	碓子(t)	2.5	15.6	17.7	20.0	17.3	21.4	21.8	5.1	15.5	7.5
	ビフェニル(m ³)	15.0	132.5	146.6	190.4	156.8	208.4	197.2	233.2	165.5	105.1
	塩酸(m ³)	79.1	419	549.9	671.3	596.7	712.6	747.5	664.5	497.1	357.6
	木酢油(m ³)	0	27.6	36.2	42.6	30.4	50.4	52.7	51.9	42.3	32.6
	TCB(m ³)	0	20.4	49.9	66.3	59.7	60.5	55.8	42.4	30.2	25.6

注：有価物及び廃棄物の各数値は、払出年月でとりまとめた。

図一三 有価物・廃棄物の払出実績



2) 廃棄物の再資源化方法

表一四 払出している廃棄物の再資源化方法

廃棄物	再資源化方法
炭化物	銅精錬原料等として利用
碓子	再生砕石等として利用
ビフェニル	他の廃油等と混合の後、セメントメーカーで燃料として利用
	他の廃油等と混合の後、助燃油として利用
塩酸	飛灰、スラッジ、汚染土壌の金属抽出剤として利用
	汚泥処理（中和）剤として利用
木酢油	高炉用ペレット製造又はセメント原料製造工程の原燃料
TCB	高炉用ペレット製造又はセメント原料製造工程の原燃料

(4) エリア間移動による効率的な処理の推進

平成 27 年 12 月末日時点でのエリア間移動処理の計画及び実績は表-5 のとおりです。

表-5 エリア間移動処理の計画及び実績 (平成 27 年度実績は 12 月末)

(処理台数又は本数)

区分	分類	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度	合計
トランス	新幹線車載トランス (豊田から)								
	計画	10	7	7	6	0	0	0	30
	実績	8	0	0	0	0	0	0	8
コンデンサ	特殊コンデンサ (北海道から)								
	計画	0	52	92	92	64	0	0	300
	実績	0	0	0	0	0	0	0	0
	特殊コンデンサ (豊田から)								
	計画	104	52	92	92	100	60	0	500
	実績	0	0	0	0	0	0	0	0
PPコンデンサ(豊田へ)									
	計画	1,000	2,000	3,000	0	0	0	0	6,000
	実績	0	0	0	0	0	0	0	0
運転廃棄物	廃粉末活性炭(東京へ)								
	計画	131	164	180	170	160	159	0	964
	実績	40							40
	ウエス・キムタオル(北九州へ)								
	計画	207	225	225	225	225	225	225	1,557
実績	32								32

(5) 運転廃棄物

1) 保管状況

平成 27 年 3 月 31 日時点での運転廃棄物保管状況は表-6 のとおりです。

表-6 運転廃棄物保管状況(ドラム缶本数)

種類	27年度当初保管数	年間発生本数	事業終了までの推定本数	処理方法	合計(本数)	重量合計(t)
換排気用活性炭	371	450	3,071	無害化認定施設	2,072	207
				卒業(一般産廃)	999	100
保護具・シート類	1,978	350	4,078	無害化認定施設	3,670	209
				他事業所(北九州)	408	23
粉末活性炭	1,164	100	1,764	大阪事業所	308	46
				他事業所(東京)	1,456	218
タール・木酢	562	80	1,042	無害化認定施設	411	82
				大阪事業所	631	126
廃アルカリ	726	100	1,326	無害化認定施設	523	105
				大阪事業所	803	161
低沸油	74	30	254	無害化認定施設	254	51
配管廃材等	76	10	136	大阪事業所	136	20
ウエス・キムタオル	483	100	1,083	他事業所(北九州)	1,083	60
コンクリート等	70	10	130	大阪事業所	130	20
合計	5,504	1,230	12,884		12,884	1,428

【ドラム缶 1 本当の重量】

①換排気用活性炭	100kg	②保護具・シート類	57kg
③粉末活性炭	150kg	④タール・木酢	200kg
⑤廃アルカリ	200kg	⑥低沸油	200kg
⑦配管廃材等	150kg	⑧ウエス・キムタオル	55kg
⑨コンクリート等	150kg		

【PCBの5,000ppm超のドラム缶の想定比率】

① 換排気用活性炭	保管・新規 0% (卒業を含む)	② 保護具・シート類	保管・新規 10%	③ 粉末活性炭	保管・新規 100%
④ タール・木酢	保管 61% ・ 新規 60%	⑤ 廃アルカリ	保管 67% ・ 新規 10%	⑥ 低沸油	保管・新規 0%
⑦ 配管廃材等	保管・新規 100%	⑧ ウエス・キムタオル	保管・新規 100%	⑨ コンクリート等	保管・新規 100%

2)平成 27 年度処理実績

平成 27 年度の運転廃棄物の月別処理実績は表-7のとおりです。

表-7 運転廃棄物処理実績

年度	種別	無害化認定施設					自所処理						他事業所へ (5000ppm超)		
		換排気用 活性炭	保護具・ シート類	タール・ 木酢	廃アルカリ	低沸油	廃アルカリ	廃粉末 活性炭	タール・ 木酢	配管材	コンクリー ト等	VTRパッチ数実績		東京	北九州
												運転 廃棄物	全パッチ		
平成24年度	本数	0	0	0	20	0	0	12	51	101	0	42	556	0	0
	重量(t)				4.0			1.8	10.2	15.2					
	PCB処理量(kg)				2			360	71	<1					
平成25年度	本数	0	0	0	169	129	0	34	34	128	0	45	564	0	0
	重量(t)				33.8	25.8		5.1	6.8	19.2					
	PCB処理量(kg)				33	27		1,020	48	<1					
平成26年度	本数	1,007	0	0	199	0	25	4	58	137	0	53	462	0	0
	重量(t)	101			40		5	1	12	21					
	PCB処理量(kg)	5			18		35	120	81	1					
平成27年度	本数	192	432	51	150	0	43	26	48	106	0	61	329	40	32
	重量(t)	19	25	10	30	0	9	4	10	16	0	0	0	6	2
	PCB処理量(kg)	2	4	7	21	0	60	780	69	1	0	0	0	1,200	28
4月	本数	0	0	0	0	0	0	0	8	24	0	9	43	0	0
	重量(t)								1.6	3.6					
	PCB処理量(kg)								11	<1					
5月	本数	0	0	0	0	0	0	0	4	0	0	2	27	0	0
	重量(t)								0.8						
	PCB処理量(kg)								6						
6月	本数	0	0	0	0	0	0	4	7	32	0	12	51	0	0
	重量(t)							0.6	1.4	4.8					
	PCB処理量(kg)							120	10	<1					
7月	本数	48	0	0	0	0	4	8	0	0	0	3	42	8	0
	重量(t)	4.8					0.8	1.2						1.2	
	PCB処理量(kg)	<1					6	240						240	
8月	本数	0	48	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	16	0
	重量(t)		2.7											2.4	
	PCB処理量(kg)		<1											480	
9月	本数	48	48	0	0	0	0	0	4	12	0	4	10	0	0
	重量(t)	4.8	2.7						0.8	1.8					
	PCB処理量(kg)	<1	<1						6	<1					
10月	本数	96	144	0	72	0	3	7	17	32	0	16	55	0	32
	重量(t)	9.6	8.2		14.4		0.6	1.1	3.4	4.8					1.8
	PCB処理量(kg)	1	1		10		4	210	24	<1					28
11月	本数	0	96	51	51	0	16	7	4	6	0	9	55	8	0
	重量(t)		5.5	10.2	10.2		3.2	1.1	0.8	0.9				1.2	
	PCB処理量(kg)		1	7	7		22	210	6	<1				240	
12月	本数	0	96	0	27	0	20	0	4	0	0	6	46	8	0
	重量(t)		5.5		5.4		4.0		0.8					1.2	
	PCB処理量(kg)		1		4		28		6					240	

(注)PCB濃度は以下のとおりとして推計
(無害化処理)

換排気用活性炭:51mg/kg(H26)、111mg/kg(H27)、保護具・シート類:182mg/kg、タール・木酢:713mg/kg、
廃アルカリ:409mg/kg(H24)、977kg/mg(H25)、457mg/kg(H26)、765mg/kg(H27)
低沸油:1,041mg/kg

(自所、他事業所処理)

廃アルカリ:7,000mg/kg、廃粉末活性炭:20%w/w、タール・木酢:7,000mg/kg、配管材:50mg/kg、ウエス・キムタオル:16,000mg/kg